

# TRunQ(トランク) ご利用マニュアル

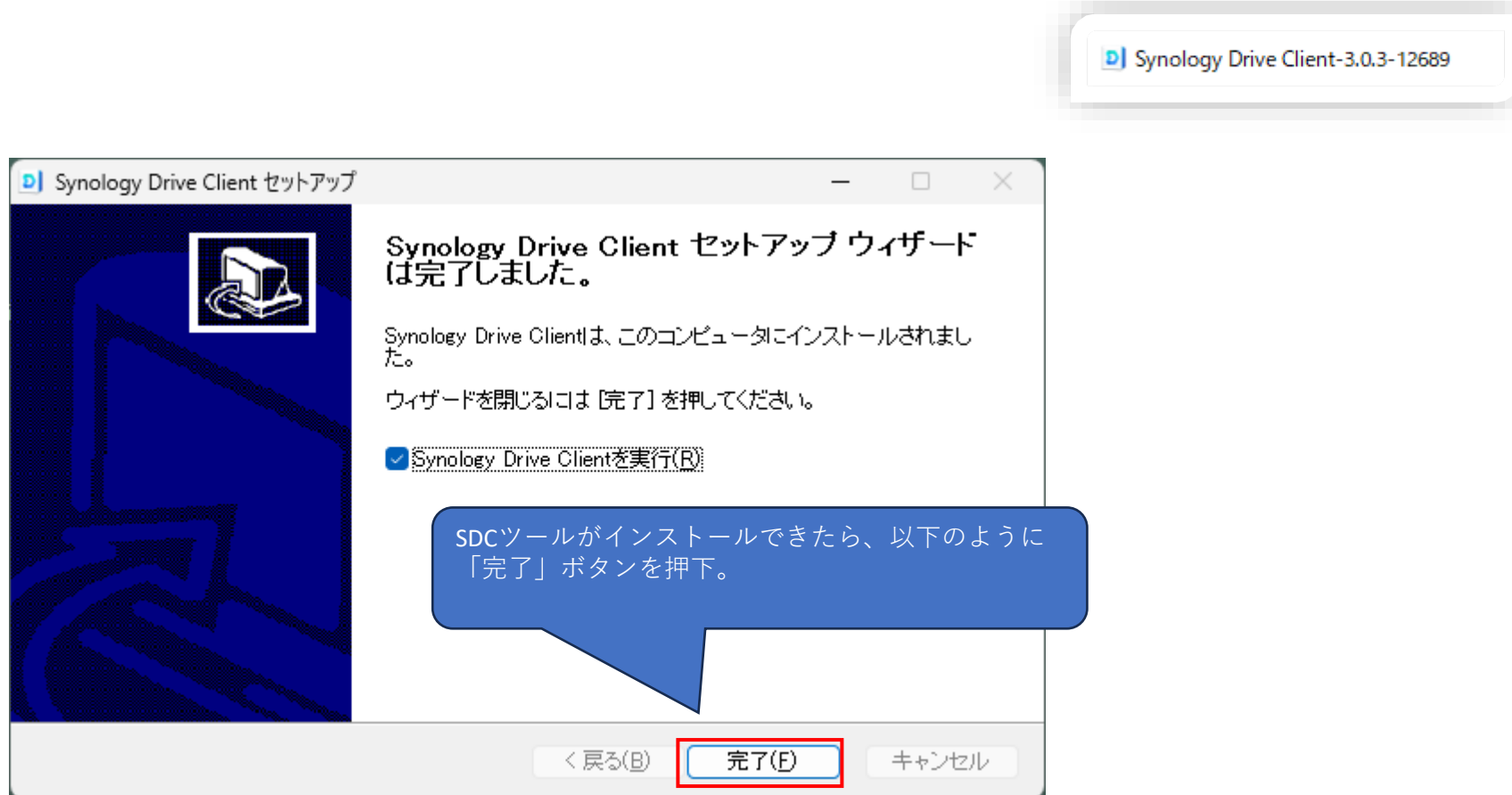
【バックアップ（ローカルtoクラウド）】

# 目次

- **Synology Drive Clientのインストール** ...3
- **バックアップの設定** ...6
- **データの復旧** ...11
- **リンク解除** ...16

# Synology Drive Clientのインストール

1. ダウンロードされたexeファイルを実行する。
2. 以下のようなexeファイルの案内に従い、Synology Drive Clientをインストール



1. インストールが完了したら、Synology Drive Clientを開き、「今すぐスタート」をクリック



2. ご契約情報を参照し、サーバーアドレス、ログインユーザー名とパスワードを入力してから右下にある「次へ」ボタンを押下。 →



3. 右のようなメッセージが出た場合、「このまま続行する」をクリック

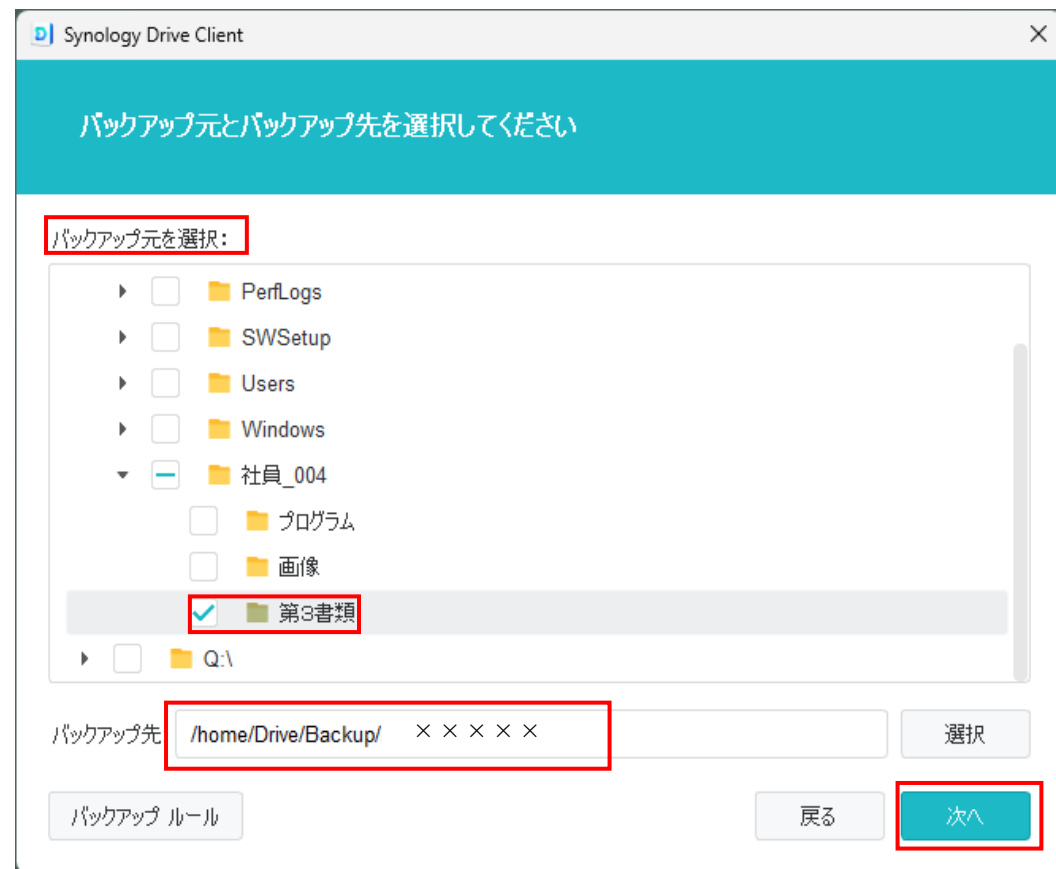
# バックアップの設定

バックアップタスクを選択し、「次へ」ボタンを押下。

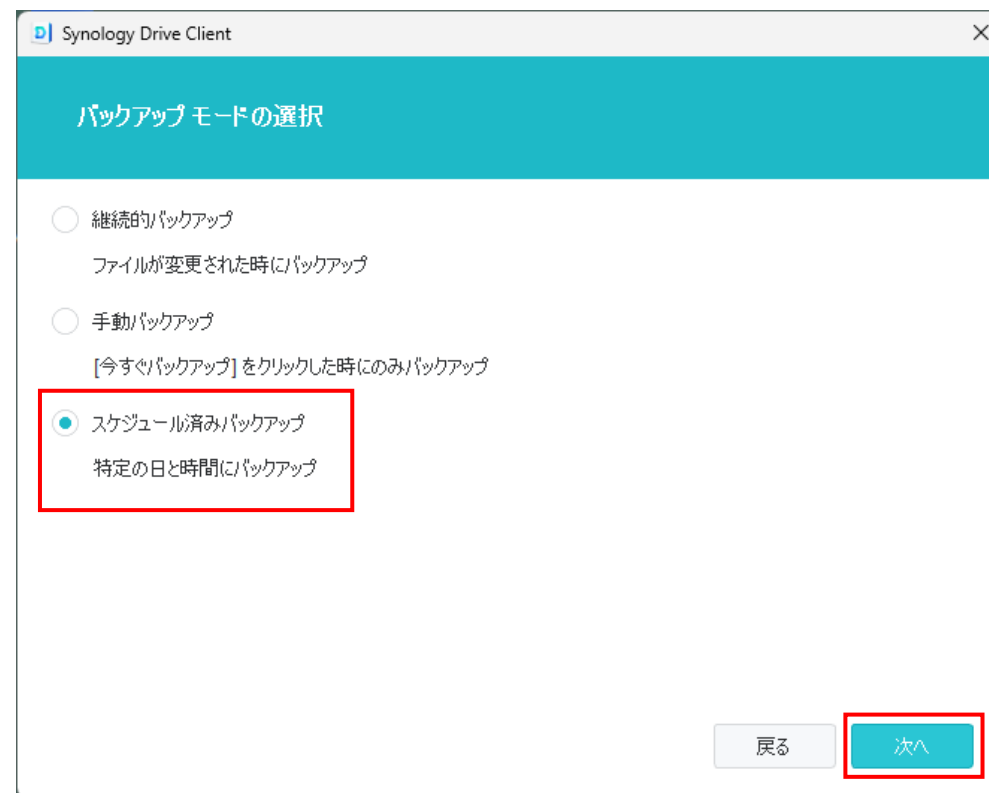


1. この画面では自分のパソコンのどのフォルダをバックアップしたいのかを選択する。  
そして、「次へ」ボタンを押下。

※バックアップ先はデフォルトでトランク上の「Backup」フォルダを選択され、次のフォルダ名はバックアップ元のパソコン名を選択される。



2. 特定の日時で定期的にバックアップする場合は「スケジュールバックアップ」を選択し、「次へ」ボタンを押下。





3. 終了時間はバックアップ開始時間の1時間後に設定するとバックアップは自動で終了し「バックアップ完了しました」という通知が表示される。

上記の設定が完了後、「次へ」ボタンを押下。➡

バックアップ スケジュールを設定

実行時点: 毎日

開始時間: 17:00

実行頻度: 1日1回

終了時間: 18:00

当日の最後のバックアップ タスク実行後自動でシャットダウン

システムが再び動作すると、未完了のバックアップ タスクが継続します ⓘ

戻る 次へ

バックアップ設定サマリ

**接続情報**

サーバー	XXXXXX
アカウント	XXXXXX
バックアップ先	/home/Drive/Backup/ XXXXX

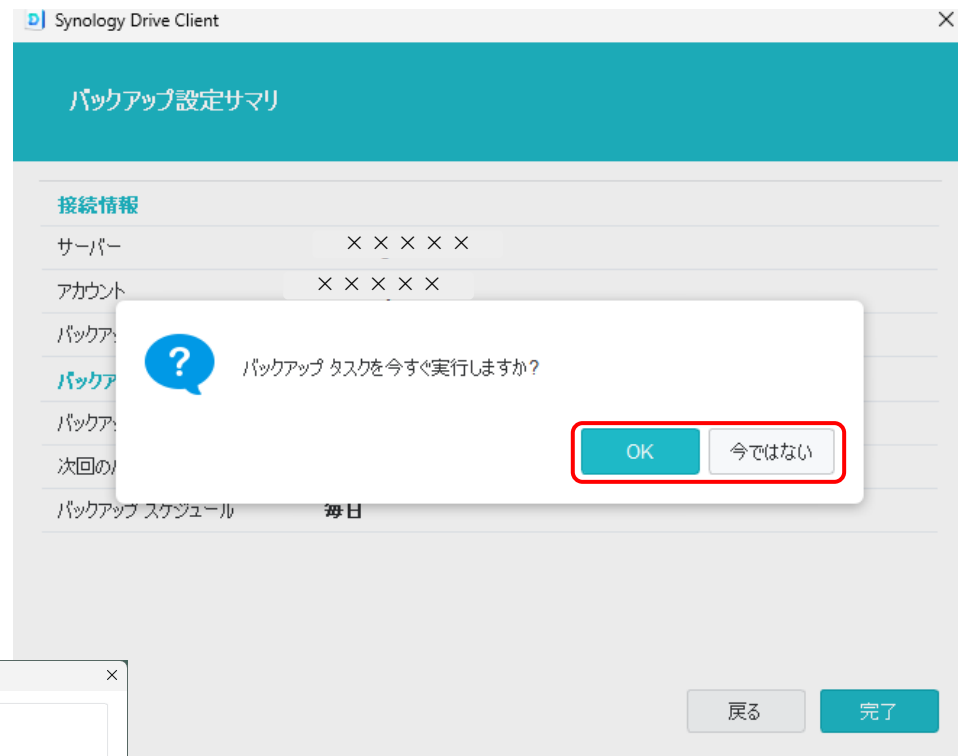
**バックアッププラン**

バックアップ モード	スケジュール済みバックアップ
次回のバックアップ時間	2024/03/21 17:00:00
バックアップ スケジュール	毎日

戻る 完了

4. バックアップ設定の確認画面が表示されたら「完了」ボタンを押下。

5. 次の画面で今直ぐバックアップしたいのであれば、「OK」とスケジュール設定によってバックアップしたいのであれば、「今ではない」ボタンを押下。



6. 次の画面が表示されたら、バックアップ設定の操作は完了になる。

# データの復元

## 過去のリビジョン（履歴）をダウンロード

バックアップデータの中から任意のリビジョンを選択し、ファイルをローカルにダウンロードすることができます。バックアップ元には影響を与えません。

## 過去のリビジョン(履歴)を復元

任意のリビジョンを選択し、バックアップ元に反映させることができます。

また、復元はリビジョンが残っていれば何度でもやり直せるので安心です。

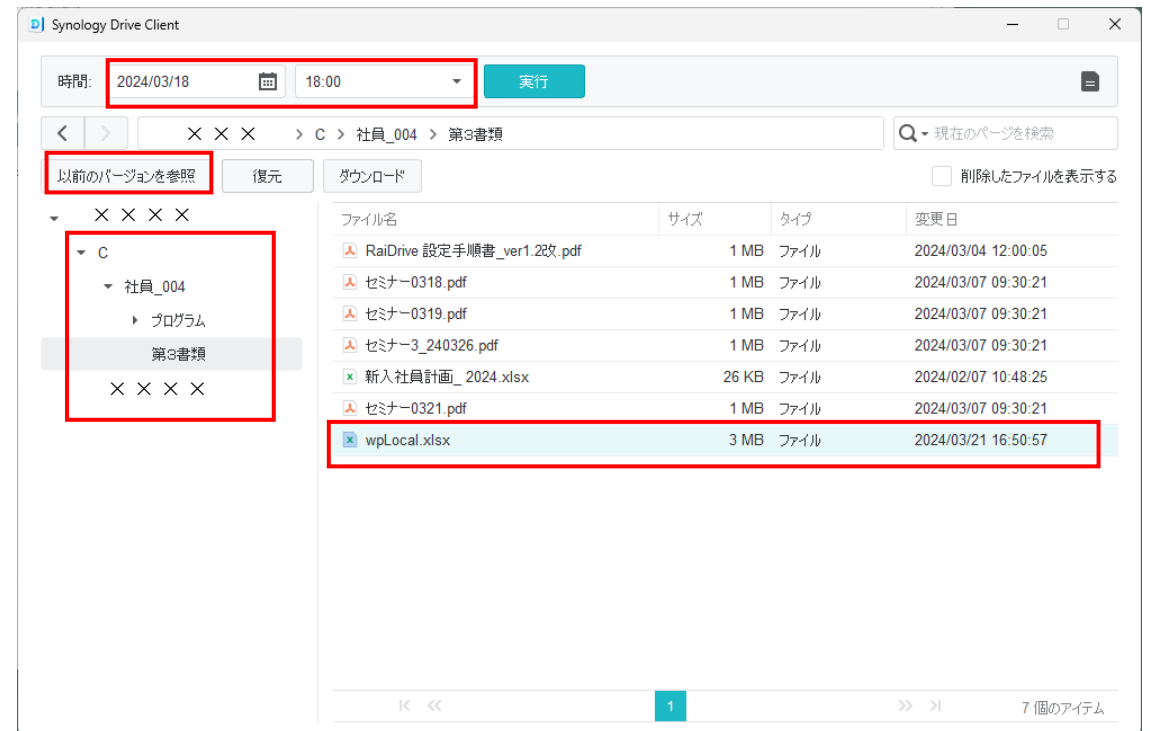
1. 以前にバックアップしたファイルの古いバージョンでのファイルを復元したいであれば、まず「Synology Drive Client」というツールを実行する。

2. 開く画面で「バックアップタスク」の右側にある「復元」を押下。



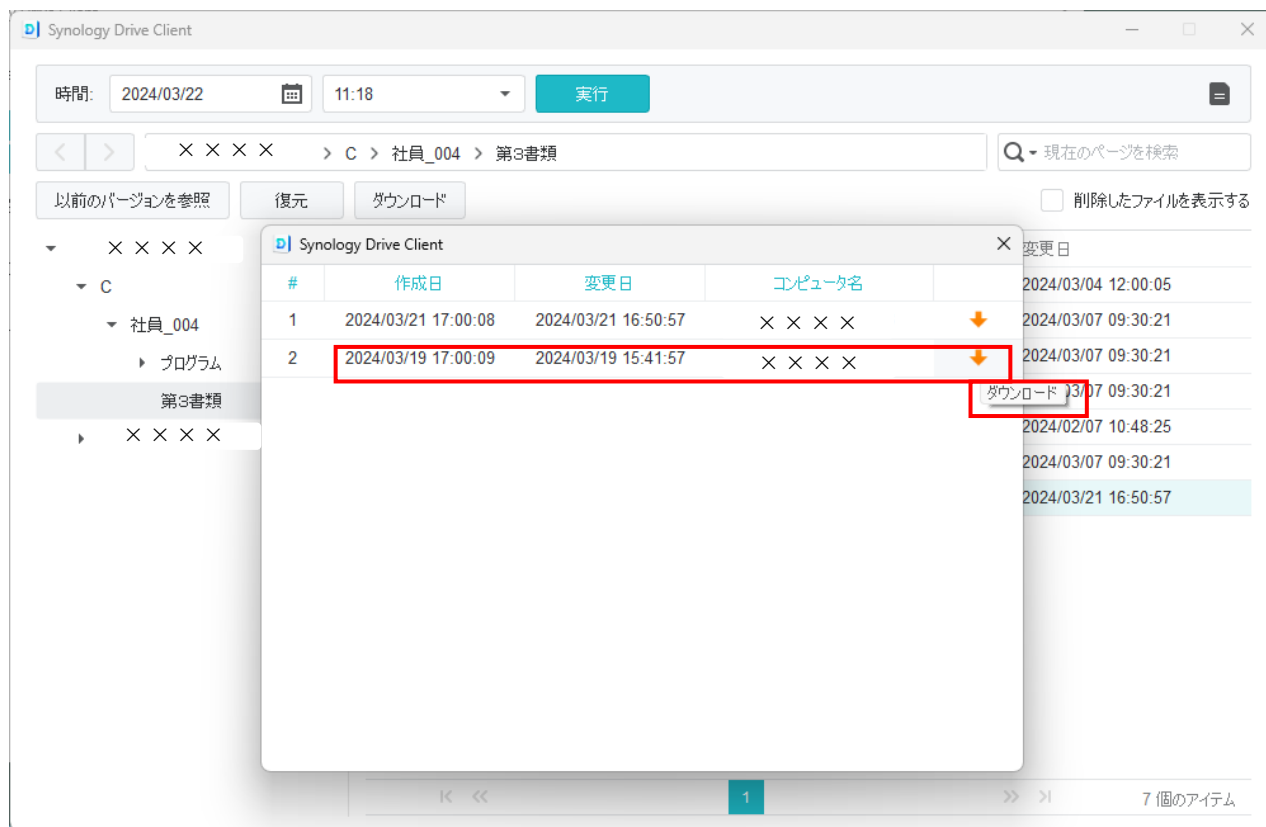
3. 次の画面が表示されたら、以下のように復元したい古いバージョンの日付と復元したいファイルを検索する。

4. 復元したいファイルを決めたら、対象のファイルを選択し、「以前のバージョンを参照」をクリック。

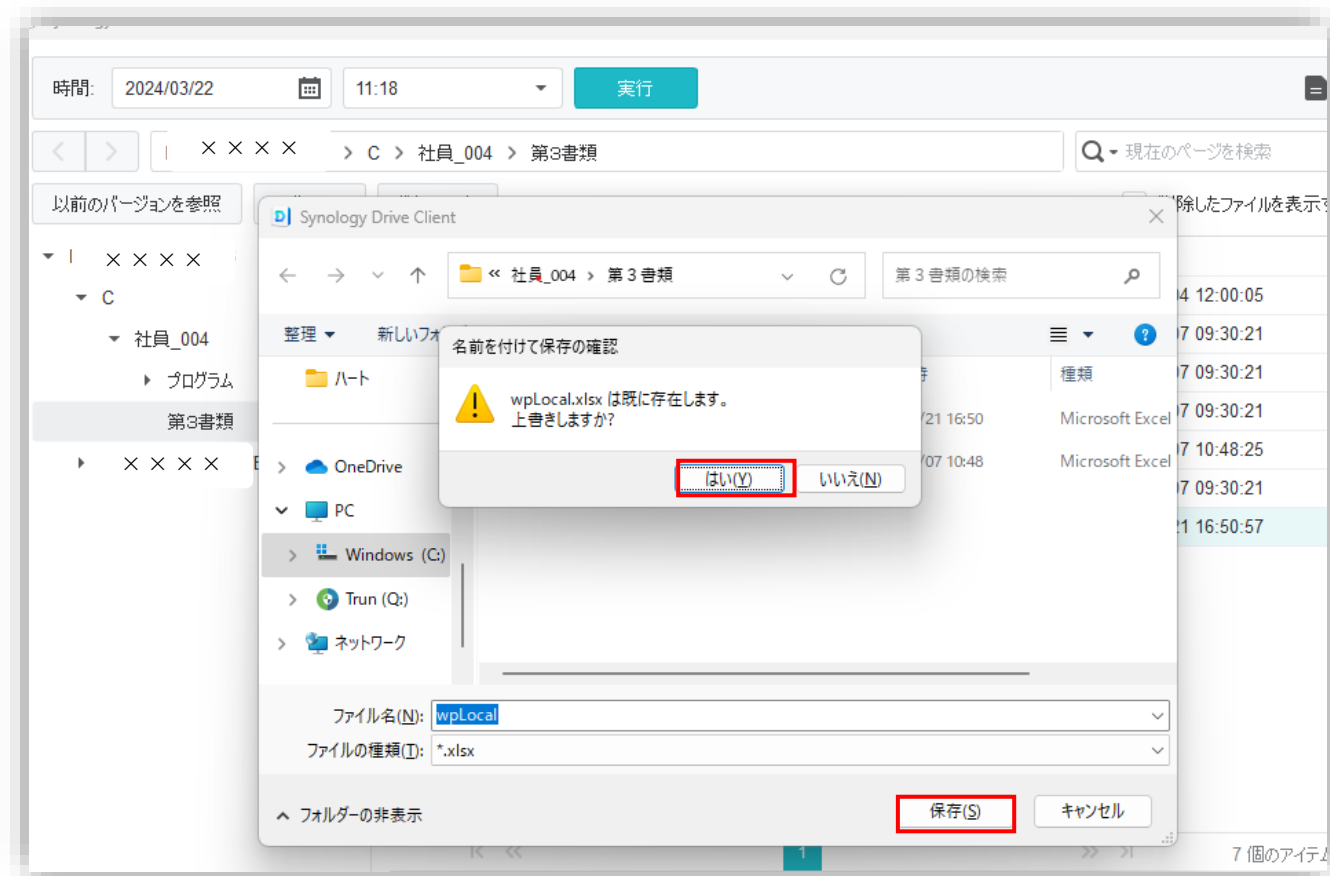


5. 前画面で選択されたファイルのリビジョンを過去の日にちの一覧を表示される。

6. 対象の日にちをの右横にある↓をクリックし、「ダウンロード」をクリック。



7. ダウンロードされるファイルは保存先を要求するので、ローカルパソコン上のバックアップ対象フォルダ階層を参照して保存をクリック。



# リンクの解除

## アカウント設定の解除

1. バックアップの設定から「接続」を選択し、「リンク解除」をクリックしてリンクを解除します

